

私の博物誌

題字 石川進

第二十四回

「雨」

雨を好きな人間には悪人が多いという話を聞いたことがある。あるいは何かで読んだのかもしれない。

しばらく雨音の途絶える日が続く、蛙のように皮膚の乾きに急かされて、天を仰ぎながら「そろそろ雨が欲しいな」と、独り言が口をついて出る。

私自身、居職の作業に従うこともあり、自宅の中で過ごす時間は出職の人に比して長い。

古いプレハブの事務場の薄い鉄板の上に降る雨の音、広間の厚めのガラス戸の外、小砂利を敷いた庭に静かに降る雨、あるいは山のすぐ下に在る書齋で、書の為の草稿を練ったり、絵の下図を描いたり、文章や手紙などを書いて折々に、雑木に降り注ぐ音、下草や少しだけ裸出している真土に落ちるそれぞれの雨音を聞きながらの生活は、晴天の日と異なる趣が得られ、私独自の充足感が心を満たしてくれる。

子供だったころ水泳が好きで、四月の半ばから十月の初旬頃まで水に浸かった。それが毎日心配だったと、母は生涯に何度か私に聞かせ、耳に胼胝ができて閉口した。

郊外の河川や沼、海で泳ぐことへの執着と楽しさは、身体からだの鍛錬とどこかに母の子宮の中に浮いていた十カ月の安心とが、オーバードラップしていることを、古稀を数年過ぎ、何となく納得できる気分になっている。

大好きな雨も今年の晩夏に起きた中国地方や中部地方のように常態化し、増々大型化する災害の将来を考えると、我が国に及ぼす悪影響は計り知れない。しかし、それでも雨が好きなのだ。困ったものである。

年明けの雨は寒さにかじかんだ精神を潤してくれるし、近づく春に向かって咲く梅うめの貴重な香りを、微風がバウムクーヘンのように巻き込んで鼻孔から入り、活力を

促進してくれるのだ。

この瞬間、私は年々目減りする命の残り火に拍車をかけて「もう少し頑張れるかも知れない」と、自問自答をする。

寒中のそんな日、書齋の側に在る御影石の側溝ひかげいしを流れる雨は、時々々の音を立てる。龍の髯ひげの濃緑や、老人のようにひっそりと立ち、一粒か二粒の宝石のような実を付け

る数柑子あまごのさまは、巷ちまたに溢れる西洋文明の毒を、まだ拒絶し続けるように思われる。無精のまま収納せずじまいの網戸を見ると、蛭蝮へびの抜け殻が網目にしつかりとつままって、数カ月そのままであることが嬉しく、静かに外して机上に置く。そして、夏の陽ひの眩まぶしさを思い起こすとき、河川の水の匂いを脳が点滅して甦よみがえらせてくれる。乾燥した抜け殻は不思議なことに、数年はそっくりとして残る

が、土の上に落ちたものは鳥や昆虫、雨などによって消えて行く。その様子も自然の大循環の一端として、舌を巻きながらただ黙って見るのが私の自然観なのだろう。水雨みづあめの軒下の網戸にすがりつき、蟬蛻せみせがいも私と同じように聞き耳をたて、清浄な雨音を聞いていたことに、不思議な連帯感が胸中を春風のように通り抜けた。

二〇一三年の正月に天寿を全うした雌猫めねこのもも子ももこを思い出す。

雨が大好きで、ガラス戸越しに正座をして、じつと庭の水面を見ていた。私と同じように母親の胎内での水音がそうさせたのだろうか。今でもその時のもも子の顔を、折に触れて思い出す。



冬雨 = 『雨の名前』高橋順子・佐藤秀明著 小学館 2001 年より



書いている人



石川進

いしかわ・すすむ

一九四二年、いわき市平生生まれ。石川紋店代表。家業のかたわら、幼少から書に親しむ。書の世界で培った点・線・面と墨・紙・水の生理を追求し、石刻による印とのコラボによる抽象、具象の絵画表現を展開。書学書道史学会会員、書法探求顧問

佐藤マタニティー・クリニック
 医学博士
 産婦人科認定医
 優性保護法指定医
 院長 佐藤英二
 〒979-0141 いわき市勿来町窪田町通1丁目124番地
 TEL(0246)65-6900 FAX(0246)65-0608

医療法人 済 精 会
 精神科・内科
長 橋 病 院
 いわき市内郷御殿町4丁目100
 ☎26-3526(代)

すみのやリウマチ整形外科
<http://www.suminoya.or.jp/>
 土曜日の診療時間が 8:30~12:30 に変わりました
 整形外科
 リウマチ科
 リハビリテーション科
 デイサービスセンター
 いわき市小名浜住吉字冠木1
 TEL.0246-58-1154
 デイサービスセンター TEL.0246-58-1157

志賀内科クリニック
 院長 志賀伯弘 (日本糖尿病学会専門医)
 (日本消化器病学会専門医)
 ◆診療科目 内科・消化器科・循環器科・小児科
 ◆診療時間 月・火・木・金 / 午前 8:30~1:00 午後 2:30~6:00
 土 / 午前 8:30~1:00 午後 2:30~5:00
 ◆休診日 水曜日・日曜日・祝日
 いわき市平字五町目17-10 TEL.0246-24-3085